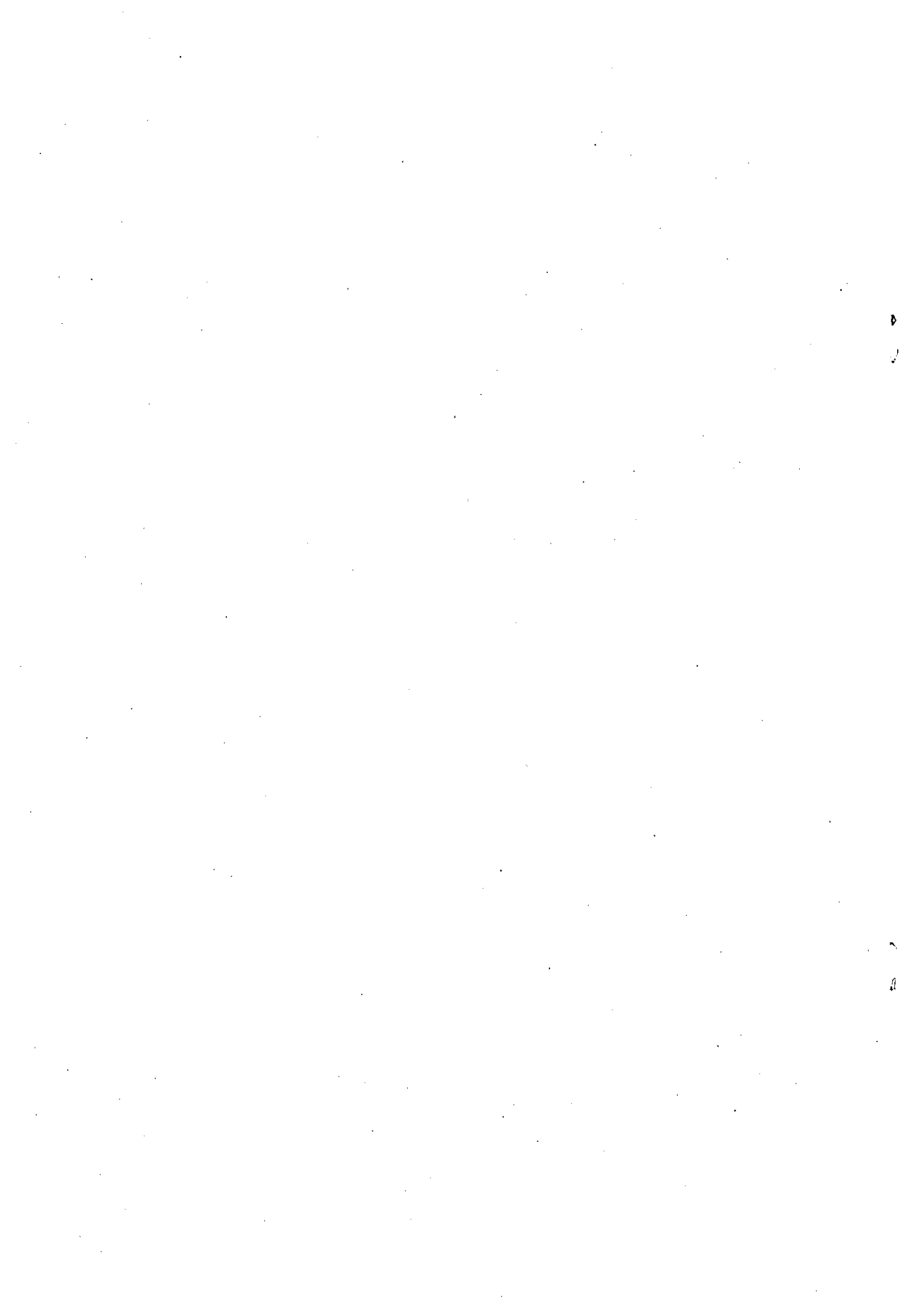


# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年12月15日)

- 1 伯耆国「大山開山1300年祭」事業等の進捗状況について  
【地域振興局】・・・・・・・・・・・・・1
- 2 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会設立記念講演会の開催概要について  
【地域振興局】・・・・・・・・・・・・・4

西部総合事務所



# 伯耆国「大山開山1300年祭」事業等の進捗状況について

平成28年12月15日  
西部総合事務所地域振興局

伯耆国「大山開山1300年祭」事業等の進捗状況について、次のとおり報告します。

## 1 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会事業

### (1) 一般からの募集関係

(H28年12月13日16時現在)

項目	応募件数	備考
<b>ロゴマーク</b> ・伯耆国「大山開山1300年祭」をイメージでき、広く親しまれるデザインを募集 ・募集期間11月15日～12月13日	431作品	12月下旬審査会 1月下旬公表予定
<b>機運加速化支援補助金</b> ・伯耆国「大山開山1300年祭」の情報発信、機運醸成を促進する団体等の取組を支援 ・募集期間11月21日～12月9日	7件	12月下旬に5件程度採択予定

### (2) テーマ別事業・広報宣伝関係

項目	内容
<b>テーマ別事業</b>	<b>大山ブランドパワーアップ事業</b>
	大山開山1300年祭記念料理開発 伯耆国「大山開山1300年祭」記念料理で地域を盛り上げ、商品化・定着に繋がる名物料理を開発 ・記念料理発表(2月) ・試食会開催(3月)
	ご当地バーガースキルアップ 平成30年のバーガーフェスタ全国大会(第10回記念)において、県内バーガー団体のスキルを向上させ競争力強化を図り、強さに情報発信。 ・スキルアップ研修会開催(12月～1月の内で複数回) ・試食会開催(3月)
	おもてなし料理開発 伯耆国「大山開山1300年祭」で来県する多くの観光客をもてなすため、西部各市町村の食材を活用したおもてなし料理を開発 ・料理開発(12月～2月) ・試食会開催(3月)
	大山道復活とエコツアー等開発・情報発信 大山古道をロングトレイルルートとして調査するとともにアウトドア雑誌とタイアップした情報発信を実施 ・現地調査・取材(川床道～三徳山、11月) ・アウトドア雑誌掲載(2～3月頃)
	<b>日本遺産活用事業</b>
	日本遺産等伯耆国「大山開山1300年祭」情報発信動画制作 日本遺産の紹介及び大山開山1300年祭などをPRするための動画制作 ・動画完成予定(2月)
<b>広報宣伝</b>	<b>PR事業</b>
	新聞紙上リレーシンポジウム 伯耆国「大山開山1300年祭」の地元向けPRのため、大山をテーマに新聞紙面を活用したシンポジウムを開催 ・第1回目：テーマ『大山の歴史』 11月10日(紙面掲載) ・第2回目：テーマ『大山の新しい楽しみ方』 12月17日(公開・紙面掲載)
	実行委員会設立記念講演会 井沢元彦氏、三浦佑之氏の講演及び対談(12月11日)
	大山開山1300年祭ホームページ作成 大山開山1300年祭情報に加え大山開山の寺伝、大山の不思議など大山関連情報を発信するホームページ作成 ・ホームページ完成(1月)

(3) 各テーマプロジェクト準備会

1300年祭のプロジェクトテーマとして設定している「刀剣とたたら」、「星空」に沿った事業実施に向けて、有識者、実行委員会委員などにより、コンセプトの確認や事業内容の方向性に関する意見交換を実施。

○刀剣・たたらプロジェクト準備会（12月5日開催）

○星空プロジェクト準備会（12月8日開催）

2 圏域市町村の取組

大山圏域市町村において、平成30年伯耆国「大山開山1300年祭」に向けて平成29年度に取り組む独自事業を次のとおり検討中

市町村名	事業名	内容
境港市	・大山の恵みを感じる水産資源PR事業 ・妖怪ナイトウォーク	大山の恵みである「カニ」や水産加工物のPRなど
南部町	・地上の星（ホテル）鑑賞 ・古代ロマン観光周遊ルートサミット（古事記関連観光周遊ルートサミット） ・”絶景”ダイヤモンド大山鑑賞	南部町の金田川へのほたるガイド付きの鑑賞バス運行（皆生温泉、米子駅）など
伯耆町	・大山開山年1300年祭記念食イベント事業	大山開山1300年祭を記念した食イベント事業を検討中
日野町 日南町 江府町	・とっとりスタイルニューツーリズム「たたら資源等活用」推進事業	日野郡新ご当地グルメ「たたらんち」をブラッシュアップするとともに、県外旅行者とタイアップしたモニターツアー等を実施
日野町	・奥日野たたら製鉄モニターツアー（スマホウォーキングモニターツアー）	都合山遺跡、旧根雨宿などの「たたら」スポットをスマートフォンアプリを活用しながらウォーキングを行うモニターツアーを実施
江府町	・大山の原風景“茅葺き屋根”再生体験イベント ・奥大山古道ウォーキングイベント事業	御機の茅葺き屋根の再生体験を実施するとともに大山道を活用したウォーキングイベントを開催
倉吉市 三朝町 琴浦町	大山-三徳山ウォーキング・トレイル連携事業	大山・三徳山ロングトレイルルートイベントと連携したウォーキングイベントを実施
米子市	・温泉客周遊促進 ・海の星（漁り火）鑑賞会	皆生温泉観光センター起点の周遊バス運行及びその広報対応、おもてなしの郷土芸能実施、漁り火鑑賞会の実施など
大山町	・拡大版大献灯&参道園地ライトアップ事業 ・秋のたいまつ行列 ・日本はじまりの地謎解き宝探し	従来3日間の大献灯の期間拡大実施や参道園地のライトアップなど

※米子市、大山町については、主な検討事業を記載

3 地元団体の主な動き

(1) 祈りの山「大山さん」を守る会（足立敏雄 会長、H27. 11. 27 設立）

・伯耆国「大山開山1300年祭」とともに大山寺地区を盛り上げていくためにコンセプト及びテーマを設定して関連事業を実施していくこととされた。

○コンセプト

「調ふ（ととのう）」

○コンセプトテーマ

必要なものは山が調べてくれる「調身」「調息」「調心」

○シンボルマーク



○お披露目記念フォーラムの開催

12月25日（場所：「山楽荘」大山町大山）

フォーラムに併せて、シンボルマーク活用のガイドラインを公表し、今後の利用を促進していく予定

(2) 鳥取県経済同友会西部地区(松村順史 代表幹事)

- ・伯耆国「大山開山1300年祭」への経済界からの積極的な参画を促すため、会員企業への講演会・意見交換会を実施。

○開催日 12月2日

○講演者 中山西部総合事務所長

○演題 大山開山1300年祭を地域の未来にどう活かしていくか

(3) 大山寺支院 圓流院(吉島潤承 館長)

- ・日本遺産「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」が登録されたことに伴い、伯耆国「大山開山1300年祭」に向けて、分かりやすく地蔵信仰や大山牛馬市について広く伝えていくため紙芝居「大山日本遺産物語」を製作

○構成 第1部「お地蔵さまのお話」、第2部「牛馬市とお地蔵さん」

○制作者 作：吉島潤承氏、絵：薄井恵子氏(第1部)、菊田美恵子氏(第2部)

○今後の取組 圓流院参拝者、地元小学校、公民館等での紙芝居公演を実施  
(県外での公演意向もあり)

#### 4 大山振興本部の活動状況

(1) 本部会議

第1回 平成28年10月18日(火)開催

第2回 12月末に開催予定

(2) 出前意見交換会

- 大山圏域の国際リゾート化に向けた方策を探るために、様々な活動を行っている個人、民間団体、企業等と意見交換会を実施

- 意見交換会で交わされた意見の中から、大山圏域ブランドの魅力を向上させるための施策を当初予算要求に反映予定

〈平成28年11月末時点の出前意見交換会の開催状況〉

大山振興本部参加者 林副知事(本部長)、中山西部総合事務所長(副本部長)ほか

回数	開催日	場所	対象
第1回	11月4日(金)	米子市	米子商工会議所青年部
第2回	11月10日(木)	大山町	地域まちづくり会社
第3回	11月16日(水)	日野町	伯耆国たたら顕彰会 奥日野ガイド倶楽部
第4回	11月25日(金)	大山町	大山寺周辺の宿泊施設経営者

※その他、関係企業等と個別に意見交換を実施

【主な意見・要望等】

○地域づくり、観光地づくりを積極的に推進する団体等の取組へのバックアップ

○英語を話せるガイドの不在、育成の必要性

○英語版圏域周遊マップの製作

○地域の観光メニューや施設への地域限定通訳案内士の仲介支援、育成

○公共交通機関で来訪する観光客を取り込むための二次交通の充実

# 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会設立記念講演会の開催概要について

平成28年12月15日  
西部総合事務所地域振興局

鳥取県の名峰「大山」が平成30年に開山1300年を迎えるに際して、官民が一体となって事業推進するための組織である伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会の設立を記念して次のとおり講演会を開催しました。

## 記

- 1 日 時 12月11日(日) 午後1時30分から午後4時40分
- 2 場 所 米子全日空ホテル(米子市久米町53-2)
- 3 主 催 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会
- 4 参加者数 180名
- 5 実施内容

- (1) 講演
- ①演題 歴史からみた「はじまりの地・大山」  
講師 井沢元彦氏(作家・著書『逆説の日本史』シリーズなど)
  - ②演題 神話でたどる伯耆の国、大山  
講師 三浦佑之氏(古代研究者、古事記・日本海文化の第一人者  
著書『古事記・再発見。』など)
- (2) 対 談 テーマ 大山から生み出され育まれたもの(井沢元彦氏、三浦佑之氏)

### [概況]

講演会は鳥取県内だけでなく、松江市など島根県からの参加も多く、伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会設立記念として、周辺地域への情報発信にも繋がり、設立に相応しい講演会となった。

### ○井沢氏の発言

大山圏域が鉄や稲作などが日本で始めて海を渡って入ってきた地域である可能性が高く、この地が“日本はじまりの地”として現実性が推測されることを説明

### ○三浦氏の発言

弥生時代の妻木晩田遺跡、青谷上寺地遺跡などから日本海交易が行われて、中心に大山圏域を含む出雲があったと考えられることを説明

### ○対談内容

井沢氏及び三浦氏それぞれの講演を踏まえて、大山と古代出雲文化圏との密接な関わり、海上交通等のランドマークとしての「大山」が意識されるとする内容。また、子どもたちに大山登山を通過儀礼とするなど、住民が大山に関わっていくことを提案

### (3) その他 新聞紙上リレーシンポジウム

- ・第1回目：テーマ『大山の歴史』  
11月10日開催(紙面11月24日掲載)
- ・第2回目：テーマ『大山の新しい楽しみ方』  
12月17日開催(公開・紙面12月下旬掲載)  
パネリスト/伊澤大介氏(森の国社長)

竹ノ内賢一郎氏(鳥取県西部中小企業青年中央会長)

松本真一氏(FBI DAISENマネージャー)

兜山洋美氏(大山寺女子会メンバー)

司 会/石村隆男氏(伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会会長)